



せん げん やま

浅間山

可見市立東可見中学校
令和7年4月23日発行

「こんな自分になりたい」をかなえる1年

教頭 工藤敏郎

令和7年度がスタートして、2週間ほど経ちました。新しい環境の中で奮闘している生徒たちの姿を見に行くと、教室の壁面や机に「こんな自分になりたい」という掲示物がありました。そこに書かれている内容を一つ一つ読んでいくと、生徒たちがどんな課題意識をもって学校生活を送ろうとしているのか、見えてくるような気がしてきました。

ある生徒の机には、「**一歩ずつ前に進む自分**」という紙が貼られていました。きっとこの生徒はこれまでのテストの取組期間や部活動などを通して、自分自身でクリアしたいものを感じ取ることができたのでしょう。

また、他生徒の机には、「**己を律することができる自分**」という紙がありました。もしかすると、校外研修の約束などで、自分の弱い心に負けた経験などがあるのかも知れません。今後どんな活動の中で「己を律する自分になった。」と言えるのか・・・楽しみですね。

他にも、「**周りのことを気遣える自分**」という紙もありました。新しい仲間と係決めやグループ決めなどを行う時、誰でも自分のことで精一杯になり、悩んだり不安になったりしがちです。そんな時こそ、この生徒にとっては「**なりたい自分になるチャンス**」と言えるかも知れません。今後、参観日などで教室に訪れた時には、ぜひお確かめください。

他にも、体育大会などの機会をとらえ、生徒たちの活躍する姿を直接ご覧いただければと思います。さらに、校報やホームページでも、積極的に紹介していきます。

また昨年度も、地域の方々から、「多くの東可見中の生徒たちが、地域のお祭りやスポーツ大会のボランティアに参加してくれたので、助かっています。」などのお言葉をいただき、生徒たちも大変励みとなりました。

今年度も引き続き、地域やご家庭の皆様の温かい見届けを、よろしく願いいたします。

